

的・体験的学習の充実を図る。

(一) 学科の特性、生徒の学習段階に応じた教材を選定し、配列を工夫する。

(二) 実験・実習と座学の関連を図る。

(三) 問題を解決する体験の機会を提供し、プロジェクト法による学習を一層推進する。

(四) 農業学習の場としての学校農場の位置付けを明確にし、その機能を十分発揮できるよう改善充実する。

三 学校農業クラブ活動の充実強化を図る

学校農業クラブ活動を通して、生徒の学習意欲を喚起し、農業教育を推進する原動力として、指導の強化を図る。

四 指導力の向上を図る

専門教科について、常により高い知識、技術の習得を図るため、次のような研修の推進充実を図る。

- (一) 産業経済の変化、技術革新の進展に対応できる技術の研修に努める。
- (二) 授業研究等の現職教育の推進に努める。

五 職業資格取得の指導の充実強化を図る

各種資格等の取得は、生徒に目的意識を持たせ、学習意欲の喚起に役立つので、指導の充実を図る。



水産

新しい海洋秩序や、海洋利用の動向により、水産業は新たな対応が求められている。

このような背景を踏まえ、水産業の社会的、経済的な意義や役割を理解させるとともに、高度化、多様化した水産業に対処することのできる応用力を備えた人材養成のため、次のことについて努力する。

一 基礎的・基本的事項の徹底を図る

農業の各分野における基礎的・基本的な知識と技術を習得させるとともに、より発展的な教育内容及び指導法の改善に努める。

二 体験的学習の充実を図る

(一) 実験・実習などの体験的学習を中核として、指導の充実を図るとともに、プロジェクト法による学習の推進に努める。

(二) 海洋実習・乗船実習においては、季節や天候などの自然の制約を受けることが多いことから、綿密な計画に基づき、緊急事態にも対応できるよう十分配慮するとともに、指導体制の確立に努める。

三 指導力の向上を図る

専門教科について、常により高い知識、技術の習得を図るため、次のような研修の推進を図る。

(一) 産業界の技術革新に対応できる技術の研修に努める。

(二) 授業研究等の現職教育の推進に努める。

四 職業資格取得の充実強化を図る

各種資格等の取得は、生徒に目的意識を持たせ、学習意欲の喚起に役立つので、指導の充実を図る。

工業

科学技術の進歩や生徒の多様化に比べ、工業教育をより一層魅力あるものとするために、次の諸点について努力する。

一 各学科の教育課程・教育内容の改善充実を図る

(一) 教育課程の編成に当たっては、生徒の実態や進路希望等に応じて科目の新設や選択制・コース制を導入するなど特色ある多様な教育課程の編成に努める。

(二) 産業経済の変化に 대응する新しい「基礎・基本」の確立を目指すとともに、これを確実に習得させるよう努める。

(三) 問題解決能力、実践力、創造力などを養うため課題解決型学習を教育

課程の中に位置付けるとともに学科の特性に応じた職業資格取得の推進に努める。

(四) 専門教育の水準を維持しながら、多様な生徒の個性の伸長を目指した教育内容の精選と構造化に努める。

二 実験・実習の改善充実を図る

(一) 各学科の目標に照らし実験・実習の内容の精選とシステム化を図り、実際の・体験的学習を通して応用と創造の能力及び望ましい態度を育てる。

(二) 施設設備の整備を行い、その有効利用を図るとともに、安全教育や公害に関する教育の徹底に努める。

三 工業基礎科目の改善充実を図る

(一) 「工業基礎」においては、工業の各分野の基礎的な技術を総合的な実験・実習により体験させ興味と関心を高め、広い視野を養うとともに、工業の意義と役割について理解させる。

(二) 「工業数理」においては、工業の各分野における具体的な事象を生徒の身近な題材を用いて学習させることにより、工業各科の専門教育に必要な数理的処理能力の育成に努める。また、情報と制御に関する基礎的計算技術等の指導についても工夫する。

四 情報技術教育の改善充実を図る